

免震は基礎と土台を特殊なゴムの力で揺れを吸収

防震ドロップ工法

最近各地で地震が発生いたしております。地震はいつ起こるわかりません。現在日本の住宅メーカーは、色々な免震装置を開発していますが、コストが高いのが現状です。何百万もする免震装置にお金をかけたら、低価格・高品質をうたっている当社としてはとても使用出来ません。そこで当社は、橋梁は揺れをゴムで吸収している事に着目し、木造住宅にも使えないものかと思い、弾性のある硬質ゴムパッキンと、ゴム付の座金に変更する事により揺れを約30%~40%吸収する事が可能になりました。



木造住宅の基礎と土台との間にゴムパッキンを設置して基礎からのアンカーボルトをゴム付座金で締め付け建物に伝わる揺れを軽減しています。

	基礎	1階	2階	柱
従来工法 ゴムパッキンなし				 揺れがあります
防震ドロップ工法 ゴムパッキンあり				 揺れが小さくなります